





# 過剰労働力の存在形態

## 本道の漁村における

本道漁村における過剰労働力の存在形態を調査した結果、過剰労働力の存在は、漁業の不振と密接な関係にあることが明らかになった。調査対象としたのは、道庁管内の各漁村であり、調査期間は昭和35年度である。

調査の結果、過剰労働力の存在は、漁業の不振と密接な関係にあることが明らかになった。調査対象としたのは、道庁管内の各漁村であり、調査期間は昭和35年度である。

### ハ序

### ハ存在する

### ハ五階層

### ハ貧しく美しく

### ハ富裕

### ハは兼業

### ハ余る労働力

### ハ過重労働

### ハと歩合制

### ハ賞金

### ハ一 結成宣言

### ハ二 賞金の性

### ハ三 賞金

### ハ四 賞金

### ハ五 賞金

### ハ六 賞金

### ハ七 賞金

### ハ八 賞金

### ハ九 賞金

### ハ十 賞金

### ハ十一 賞金

### ハ十二 賞金

### ハ十三 賞金

### ハ十四 賞金

### ハ十五 賞金

### ハ十六 賞金

### ハ十七 賞金

### ハ十八 賞金

### ハ十九 賞金

### ハ二十 賞金

### ハ二十一 賞金

### ハ二十二 賞金

### ハ二十三 賞金

### ハ二十四 賞金

### ハ二十五 賞金

### ハ二十六 賞金

### ハ二十七 賞金

### ハ二十八 賞金

### ハ二十九 賞金

### ハ三十 賞金

### ハ三十一 賞金

### ハ三十二 賞金

### ハ三十三 賞金

### ハ三十四 賞金

### ハ三十五 賞金

### ハ三十六 賞金

### ハ三十七 賞金

### ハ三十八 賞金

### ハ三十九 賞金

### ハ四十 賞金

### ハ四十一 賞金

### ハ四十二 賞金

### ハ四十三 賞金

### ハ四十四 賞金

### ハ四十五 賞金

### ハ四十六 賞金

### ハ四十七 賞金

### ハ四十八 賞金

### ハ四十九 賞金

### ハ五十 賞金

### ハ五十一 賞金

### ハ五十二 賞金

### ハ五十三 賞金

### ハ五十四 賞金

### ハ五十五 賞金

### ハ五十六 賞金

### ハ五十七 賞金

### ハ五十八 賞金

### ハ五十九 賞金

### ハ六十 賞金

### ハ六十一 賞金

### ハ六十二 賞金

### ハ六十三 賞金

### ハ六十四 賞金

### ハ六十五 賞金

### ハ六十六 賞金

### ハ六十七 賞金

### ハ六十八 賞金

### ハ六十九 賞金

### ハ七十 賞金

### ハ七十一 賞金

### ハ七十二 賞金

### ハ七十三 賞金

### ハ七十四 賞金

### ハ七十五 賞金

### ハ七十六 賞金

### ハ七十七 賞金

### ハ七十八 賞金

### ハ七十九 賞金

### ハ八十 賞金

### ハ八十一 賞金

### ハ八十二 賞金

### ハ八十三 賞金

### ハ八十四 賞金

### ハ八十五 賞金

### ハ八十六 賞金

### ハ八十七 賞金

### ハ八十八 賞金

### ハ八十九 賞金

### ハ九十 賞金

### ハ九十一 賞金

### ハ九十二 賞金

### ハ九十三 賞金

### ハ九十四 賞金

### ハ九十五 賞金

### ハ九十六 賞金

### ハ九十七 賞金

### ハ九十八 賞金

### ハ九十九 賞金

### ハ一百 賞金

# アジアを激動する

## アジア民衆と共産主義

昭和35年度生

第二次世界大戦の終結と共に、アジアの地勢は激変した。戦前のアジアは、列強の植民地として存在していたが、戦後は、民衆の目覚めと共に、独立の動きが相次いだ。この中で、共産主義は、民衆の心を捉え、アジアの激動を導いた。

共産主義は、民衆の利益を代表し、社会主義の理想を掲げた。アジアの民衆は、貧窮と差別に苦しんでおり、共産主義の掲げる理想に共感を覚えた。共産主義は、民衆の心を捉え、アジアの激動を導いた。

共産主義は、民衆の利益を代表し、社会主義の理想を掲げた。アジアの民衆は、貧窮と差別に苦しんでおり、共産主義の掲げる理想に共感を覚えた。共産主義は、民衆の心を捉え、アジアの激動を導いた。

## 商大 学生運動資料

商大の学生運動は、戦前から戦後にかけて、激しい展開を遂げた。戦前は、学生自治会を中心とした運動が中心であったが、戦後は、共産主義の影響を受け、激しい展開を遂げた。

戦前は、学生自治会を中心とした運動が中心であったが、戦後は、共産主義の影響を受け、激しい展開を遂げた。戦前は、学生自治会を中心とした運動が中心であったが、戦後は、共産主義の影響を受け、激しい展開を遂げた。

### 一 結成宣言

我々は、商大の学生として、社会の発展と進歩のために奮闘する。我々の使命は、知識の習得と実践の精神を養い、社会に貢献することである。

我々は、商大の学生として、社会の発展と進歩のために奮闘する。我々の使命は、知識の習得と実践の精神を養い、社会に貢献することである。

### 二 賞金の性

賞金は、学生生活の重要な要素である。賞金の性質を理解し、適切に活用することが、学生生活の充実につながる。

賞金は、学生生活の重要な要素である。賞金の性質を理解し、適切に活用することが、学生生活の充実につながる。

### 三 賞金

賞金の種類と特徴について詳しく説明する。各賞金の性質と活用方法を理解し、学生生活に活かす。

賞金の種類と特徴について詳しく説明する。各賞金の性質と活用方法を理解し、学生生活に活かす。

### 四 賞金

賞金の申請方法と審査基準について説明する。申請書類の準備と提出方法を詳しく説明する。

賞金の申請方法と審査基準について説明する。申請書類の準備と提出方法を詳しく説明する。

# 卒業一覽表

- 百七十七名(六名)
- 百七十八名(七名)
- 百七十九名(八名)
- 百八十名(九名)
- 百八十一名(十名)
- 百八十二名(十一名)
- 百八十三名(十二名)
- 百八十四名(十三名)
- 百八十五名(十四名)
- 百八十六名(十五名)
- 百八十七名(十六名)
- 百八十八名(十七名)
- 百八十九名(十八名)
- 百九十名(十九名)
- 百九十一名(二十名)
- 百九十二名(二十一名)
- 百九十三名(二十二名)
- 百九十四名(二十三名)
- 百九十五名(二十四名)
- 百九十六名(二十五名)
- 百九十七名(二十六名)
- 百九十八名(二十七名)
- 百九十九名(二十八名)
- 二百名(二十九名)
- 二百一名(三十名)
- 二百二名(三十一名)
- 二百三名(三十二名)
- 二百四名(三十三名)
- 二百五名(三十四名)
- 二百六名(三十五名)
- 二百七名(三十六名)
- 二百八名(三十七名)
- 二百九名(三十八名)
- 二百十名(三十九名)
- 二百十一名(四十名)
- 二百十二名(四十一名)
- 二百十三名(四十二名)
- 二百十四名(四十三名)
- 二百十五名(四十四名)
- 二百十六名(四十五名)
- 二百十七名(四十六名)
- 二百十八名(四十七名)
- 二百十九名(四十八名)
- 二百二十名(四十九名)
- 二百二十一名(五十名)
- 二百二十二名(五十一名)
- 二百二十三名(五十二名)
- 二百二十四名(五十三名)
- 二百二十五名(五十四名)
- 二百二十六名(五十五名)
- 二百二十七名(五十六名)
- 二百二十八名(五十七名)
- 二百二十九名(五十八名)
- 二百三十名(五十九名)
- 二百三十一名(六十名)
- 二百三十二名(六十一名)
- 二百三十三名(六十二名)
- 二百三十四名(六十三名)
- 二百三十五名(六十四名)
- 二百三十六名(六十五名)
- 二百三十七名(六十六名)
- 二百三十八名(六十七名)
- 二百三十九名(六十八名)
- 二百四十名(六十九名)
- 二百四十一名(七十名)
- 二百四十二名(七十一名)
- 二百四十三名(七十二名)
- 二百四十四名(七十三名)
- 二百四十五名(七十四名)
- 二百四十六名(七十五名)
- 二百四十七名(七十六名)
- 二百四十八名(七十七名)
- 二百四十九名(七十八名)
- 二百五十名(七十九名)
- 二百五十一名(八十名)
- 二百五十二名(八十一名)
- 二百五十三名(八十二名)
- 二百五十四名(八十三名)
- 二百五十五名(八十四名)
- 二百五十六名(八十五名)
- 二百五十七名(八十六名)
- 二百五十八名(八十七名)
- 二百五十九名(八十八名)
- 二百六十名(八十九名)
- 二百六十一名(九十名)
- 二百六十二名(九十一名)
- 二百六十三名(九十二名)
- 二百六十四名(九十三名)
- 二百六十五名(九十四名)
- 二百六十六名(九十五名)
- 二百六十七名(九十六名)
- 二百六十八名(九十七名)
- 二百六十九名(九十八名)
- 二百七十名(九十九名)
- 二百七十一名(一百名)
- 二百七十二名(一百一名)
- 二百七十三名(一百二名)
- 二百七十四名(一百三名)
- 二百七十五名(一百四名)
- 二百七十六名(一百五名)
- 二百七十七名(一百六名)
- 二百七十八名(一百七名)
- 二百七十九名(一百八名)
- 二百八十名(一百九名)
- 二百八十一名(二百名)
- 二百八十二名(二百一名)
- 二百八十三名(二百二名)
- 二百八十四名(二百三名)
- 二百八十五名(二百四名)
- 二百八十六名(二百五名)
- 二百八十七名(二百六名)
- 二百八十八名(二百七名)
- 二百八十九名(二百八名)
- 二百九十名(二百九名)
- 二百九十一名(三百名)
- 二百九十二名(三百一名)
- 二百九十三名(三百二名)
- 二百九十四名(三百三名)
- 二百九十五名(三百四名)
- 二百九十六名(三百五名)
- 二百九十七名(三百六名)
- 二百九十八名(三百七名)
- 二百九十九名(三百八名)
- 三百名(三百九名)
- 三百一名(四百名)
- 三百二名(四百一名)
- 三百三名(四百二名)
- 三百四名(四百三名)
- 三百五名(四百四名)
- 三百六名(四百五名)
- 三百七名(四百六名)
- 三百八名(四百七名)
- 三百九名(四百八名)
- 三百十名(四百九名)
- 三百十一名(五百名)
- 三百十二名(五百一名)
- 三百十三名(五百二名)
- 三百十四名(五百三名)
- 三百十五名(五百四名)
- 三百十六名(五百五名)
- 三百十七名(五百六名)
- 三百十八名(五百七名)
- 三百十九名(五百八名)
- 三百二十名(五百九名)
- 三百二十一名(六百名)
- 三百二十二名(六百一名)
- 三百二十三名(六百二名)
- 三百二十四名(六百三名)
- 三百二十五名(六百四名)
- 三百二十六名(六百五名)
- 三百二十七名(六百六名)
- 三百二十八名(六百七名)
- 三百二十九名(六百八名)
- 三百三十名(六百九名)
- 三百三十一名(七百名)
- 三百三十二名(七百一名)
- 三百三十三名(七百二名)
- 三百三十四名(七百三名)
- 三百三十五名(七百四名)
- 三百三十六名(七百五名)
- 三百三十七名(七百六名)
- 三百三十八名(七百七名)
- 三百三十九名(七百八名)
- 三百四十名(七百九名)
- 三百四十一名(八百名)
- 三百四十二名(八百一名)
- 三百四十三名(八百二名)
- 三百四十四名(八百三名)
- 三百四十五名(八百四名)
- 三百四十六名(八百五名)
- 三百四十七名(八百六名)
- 三百四十八名(八百七名)
- 三百四十九名(八百八名)
- 三百五十名(八百九名)
- 三百五十一名(九百名)
- 三百五十二名(九百一名)
- 三百五十三名(九百二名)
- 三百五十四名(九百三名)
- 三百五十五名(九百四名)
- 三百五十六名(九百五名)
- 三百五十七名(九百六名)
- 三百五十八名(九百七名)
- 三百五十九名(九百八名)
- 三百六十名(九百九名)
- 三百六十一名(一千名)
- 三百六十二名(一千一名)
- 三百六十三名(一千二名)
- 三百六十四名(一千三名)
- 三百六十五名(一千四名)
- 三百六十六名(一千五名)
- 三百六十七名(一千六名)
- 三百六十八名(一千七名)
- 三百六十九名(一千八名)
- 三百七十名(一千九名)
- 三百七十一名(二千名)
- 三百七十二名(二千一名)
- 三百七十三名(二千二名)
- 三百七十四名(二千三名)
- 三百七十五名(二千四名)
- 三百七十六名(二千五名)
- 三百七十七名(二千六名)
- 三百七十八名(二千七名)
- 三百七十九名(二千八名)
- 三百八十名(二千九名)
- 三百八十一名(三千名)
- 三百八十二名(三千一名)
- 三百八十三名(三千二名)
- 三百八十四名(三千三名)
- 三百八十五名(三千四名)
- 三百八十六名(三千五名)
- 三百八十七名(三千六名)
- 三百八十八名(三千七名)
- 三百八十九名(三千八名)
- 三百九十名(三千九名)
- 三百九十一名(四千名)
- 三百九十二名(四千一名)
- 三百九十三名(四千二名)
- 三百九十四名(四千三名)
- 三百九十五名(四千四名)
- 三百九十六名(四千五名)
- 三百九十七名(四千六名)
- 三百九十八名(四千七名)
- 三百九十九名(四千八名)
- 四百名(四千九名)
- 四百一名(五千名)
- 四百二名(五千一名)
- 四百三名(五千二名)
- 四百四名(五千三名)
- 四百五名(五千四名)
- 四百六名(五千五名)
- 四百七名(五千六名)
- 四百八名(五千七名)
- 四百九名(五千八名)
- 四百十名(五千九名)
- 四百十一名(六千名)
- 四百十二名(六千一名)
- 四百十三名(六千二名)
- 四百十四名(六千三名)
- 四百十五名(六千四名)
- 四百十六名(六千五名)
- 四百十七名(六千六名)
- 四百十八名(六千七名)
- 四百十九名(六千八名)
- 四百二十名(六千九名)
- 四百二十一名(七千名)
- 四百二十二名(七千一名)
- 四百二十三名(七千二名)
- 四百二十四名(七千三名)
- 四百二十五名(七千四名)
- 四百二十六名(七千五名)
- 四百二十七名(七千六名)
- 四百二十八名(七千七名)
- 四百二十九名(七千八名)
- 四百三十名(七千九名)
- 四百三十一名(八千名)
- 四百三十二名(八千一名)
- 四百三十三名(八千二名)
- 四百三十四名(八千三名)
- 四百三十五名(八千四名)
- 四百三十六名(八千五名)
- 四百三十七名(八千六名)
- 四百三十八名(八千七名)
- 四百三十九名(八千八名)
- 四百四十名(八千九名)
- 四百四十一名(九千名)
- 四百四十二名(九千一名)
- 四百四十三名(九千二名)
- 四百四十四名(九千三名)
- 四百四十五名(九千四名)
- 四百四十六名(九千五名)
- 四百四十七名(九千六名)
- 四百四十八名(九千七名)
- 四百四十九名(九千八名)
- 四百五十名(九千九名)
- 四百五十一名(一万名)
- 四百五十二名(一万一名)
- 四百五十三名(一万二名)
- 四百五十四名(一万三名)
- 四百五十五名(一万四名)
- 四百五十六名(一万五名)
- 四百五十七名(一万六名)
- 四百五十八名(一万七名)
- 四百五十九名(一万八名)
- 四百六十名(一万九名)
- 四百六十一名(二万名)
- 四百六十二名(二万一名)
- 四百六十三名(二万二名)
- 四百六十四名(二万三名)
- 四百六十五名(二万四名)
- 四百六十六名(二万五名)
- 四百六十七名(二万六名)
- 四百六十八名(二万七名)
- 四百六十九名(二万八名)
- 四百七十名(二万九名)
- 四百七十一名(三万名)
- 四百七十二名(三万一名)
- 四百七十三名(三万二名)
- 四百七十四名(三万三名)
- 四百七十五名(三万四名)
- 四百七十六名(三万五名)
- 四百七十七名(三万六名)
- 四百七十八名(三万七名)
- 四百七十九名(三万八名)
- 四百八十名(三万九名)
- 四百八十一名(四万名)
- 四百八十二名(四万一名)
- 四百八十三名(四万二名)
- 四百八十四名(四万三名)
- 四百八十五名(四万四名)
- 四百八十六名(四万五名)
- 四百八十七名(四万六名)
- 四百八十八名(四万七名)
- 四百八十九名(四万八名)
- 四百九十名(四万九名)
- 四百九十一名(五万名)
- 四百九十二名(五万一名)
- 四百九十三名(五万二名)
- 四百九十四名(五万三名)
- 四百九十五名(五万四名)
- 四百九十六名(五万五名)
- 四百九十七名(五万六名)
- 四百九十八名(五万七名)
- 四百九十九名(五万八名)
- 五百名(五万九名)

# 躍進する 丸三証券は 若人の エネルギーに 期待している

創 業 明治43年1月  
資 本 金 4億7,000万円  
役 職 員 750名

ご希望の方には当社の会社概要をお送り  
しますから、お申出下さい。

本店完成予想図



昭和三十七年五月完成予定  
東京都中央区日本橋通二ノ三

過去十年間の日本経済が年平均九・五パーセントに上る驚異的な成長率を示したことは既に諸君も御承知のことと思えます。このような経済発展の原動力の一つは長期産業資金調達機関としての証券市場であり、昨夏池田内閣が発足して以来『長期の資金は証券市場を通じて集められるべきだ』という基本概念が確立されたのであります。かくて資金の流れが方向づけられた結果、一般投資大衆による社債・金融債・株式等の保有は今後更に増大する筋合にありませぬ。

当社は明治四十三年創業以来五十年余にわたって築いた信用と経験を土台に、戦後は近代的な証券会社としての体勢を整えるべく、資本・人員の増加、支店営業所の増設、又事務の機械化等体質改善に努めた結果、株式売買高においても社債引受高においても中堅業者として確固たる地歩を占めております。しかしながら当社の業界における地位を更に強化し、証券業者に負荷された使命を全うせんが為には営業規模の拡大もさることながら、その前提条件として優秀な人材が多々益々必要であります。結論は簡単な言葉であるが『事業は人』であり、素質の良い人を集め、そしてそれらの人達に明るい前途を期待して働いて貰うことにあります。当社の経営方針



社長 長尾 貫一

においても現実に一歩一歩目標に到達せんとしつつあります。我々証券の仕事に従事するものは次の三点において日常顧りみて心みたくされるものがあります。即ちこの仕事をやっていく上において、

- 【一】うそを云う必要がない。
- 【二】客と対等の立場にある。
- 【三】総ての社員の行動の一つ一つが国の経済の発展に直接につながっている。

のであります。仮りに諸君が電機会社に入社して電気釜を製造し或いは販売したとすれば、十個販売したうちの一個を求めた主婦が、それによつて節約された十五分の時間を読書に費して、一家の知的水準の向上に役立てたとしてもそれは甚しく迂遠なことと云わざるを得ない。正直に、対等に、即ち明るい心をもつてする仕事を一つ一つ進めていく間に、国民生活が向上し国全体に平和な生活が訪れます。しかし常に前途を予測し投資大衆をして誤らしめることのないようにするためには、不断の勉強が必要であります。自らの努力によつて自己の素質を引上げてこそ社会はそれにふさわしい報酬を与えるでしょうし、我々の後に続くものに良き遺産を引継ぐことが可能であります。

以上簡単ながら当社員の心構えを申述べた次第です。

## 本 店

東京都中央区日本橋小網町  
2ノ12電話(671)3211~9



## 支 店 ・ 営 業 所

新宿・三ノ輪・吉祥寺・三軒茶屋・蒲田・新橋  
池袋・横浜・川崎・大阪・鶴橋・名古屋・一宮  
広島・呉・大竹・小野田・福岡・八幡・豊前  
甘木・行橋・佐賀・新潟・三条・高田・糸魚川  
秩父・伊勢崎・館林